

## 第6回中央委員会を開催

2019春闘「一律6,000円ベア要求」を決定！  
東日本ユニオンへの結集をもとに、すべての労働者の利益を勝ちとろう！

東日本ユニオンは2月9日、東京都「ホテルラングウッド」において「第6回中央委員会」を開催しました。中央委員会には200名を超える組合員が結集し「安全の確立」をはじめ「2019春闘」「組織強化・拡大」「労働条件・労働環境の改善」を柱とする「当面の活動方針」を満場一致で確立しました。



来賓あいさつでは、貨物鉄産労・小笠原中央執行副委員長、私鉄総連・宮崎政治政策局長、交運共済・坪井理事長、退職者連絡会・佐藤会長より、それぞれ激励と連帯のあいさつを受け、立憲民主党・海江田万里衆議院議員よりメッセージが寄せられました。

委員会議長には八王子地本・根岸中央委員を選出し、スムーズな進行により今中央委員会を成功へと導きました。



あいさつに立った佐藤中央執行委員長は「安全の確立」「組織の展望」「2019春闘」「政治的課題」の4点について述べ、2月24日に開催する「2019春闘総決起集会」への総結集を呼びかけるとともに「次代を担う世代が活躍できる労働組合をつくるために、全組合員で組織の未来予想図を描いていこう！」と訴えました。

質疑では12名の中央委員から、①死傷事故を起こさせない取り組み、②組織強化・拡大にむけた実践、③「2019春闘総決起集会」に総結集する取り組み、④労働協約や効率化施策に対する取り組み、⑤労働条件の向上・労働環境の改善にむけた取り組み、⑥推薦候補必勝にむけた取り組みなど、いずれも職場から運動をつくりだしてきた成果と課題が語られました。



生田書記長の集約答弁で「これからの東日本ユニオンのビジョンを描く上で、現状維持ではなく、現状変革に挑戦する道を選択した」ことを全体で確認するとともに「当面する課題に対して全組合員で挑んでいく決意」と「JR労働者の力の総結集で2019春闘に勝利する意志」を打ち固めました。

すべての議案が承認され、2019春闘要求として「社員、エルダー社員、グリーンスタッフの基本給（基本賃金）一律6,000円のベースアップ」を決定しました。

東日本ユニオンの2019春闘要求が決まりました！東日本ユニオン全組合員の力をフルに発揮させ、JR労働者の力の結集と要求満額を勝ちとっていきましょう！

## 委員会宣言(案)

本日、私たちは「ホテルラングウッド」において「第6回中央委員会」を開催し、大会以降の成果と教訓を踏まえ、2019 春闘方針をはじめとする当面の活動方針を満場一致で確認した。

結成5周年を迎えた今日に至るまで、役員が組合員と正面から向き合い、厳しい議論の中から役員・組合員の質的向上と組織の強化・拡大を図ってきた。その結果、東日本ユニオンの取り組みと人間性によって、JR採用の若い組合員からエルダー組合員に至るまで多くの仲間を迎え入れることができた。

昨年発生した組合員の殉職という悲しい現実を、私たち東日本ユニオンはあらためて「安全に対する問題提起」として受け止めなければならない。安全に向けた取り組みは、現場実態に向き合い組合員との厳しい議論が必要不可欠である。永遠の課題である死傷事故根絶に向け、組合員の命と健康を保証する安全な労働環境を労働組合の視点からしっかりとつくりだしていく決意である。

JR東日本は「鉄道の再生、復権は達成した」として、今後10年を見据えて新たなグループ経営ビジョン「変革2027」を打ち出した。企業の生き残りを懸けた経営ビジョンは、鉄道輸送のシステム化・機械化だけでなく総合サービス企業としてそこで働く労働のあり方にも言及した大きな転換点といえる。以降「乗務員勤務制度の見直し」ならびに「賃金制度の改正」、「電気部門の変革2022」さらには「就業規則等の改正」など矢継ぎ早に施策を提案している。目まぐるしく変化をしていく世の中で、新たな10年を見据えた経営哲学として受け止めつつ、私たちは労働哲学をすり合わせ、両輪となって前進する力をつけていくことが急務の課題である。そのためにも東日本ユニオンの未来に向けたビジョンを明確にし、分散された労働者の労働組合への結集と経営側と対峙できる労働側の団結がいま求められているのである。

2019 春闘勝利に向けた取り組みはすでにスタートしている。JR東日本における労働組合の存在価値が真に問われる今春闘において、2018 春闘の教訓をもとにJR春闘を創造し牽引する強い意志をもってつくりだしている。2月24日に開催する「2019 春闘総決起集会」への全組合員参加に向けた年休申請の取り組みは、集会成功に留まらず今後のJR春闘の行方を大きく左右する重要な取り組みであった。春闘集会にJR労働者の総結集を勝ちとり2019 春闘を新たなJR春闘と位置づけ闘い抜こう。

平和を守り働く者が報われる社会をつくるためには、2019 年は統一地方選挙と参議院議員選挙が最大の焦点となる。安倍政権がめざす憲法改悪阻止に向け、参議院議員選挙・全国比例区「もりや たかし」候補の必勝に向けて取り組む。

2019 春闘勝利！JR労働者が安心して働くことができる労働条件・労働環境の実現！  
すべてのJR労働者の東日本ユニオンへの結集を実現させよう！  
そして、東日本ユニオンへの結集をもとにすべての労働者の利益を勝ちとろう！

以上、宣言する。

2019 年 2 月 9 日  
JR 東日本労働組合  
第 6 回中央委員会